事業番号	05 02 16	事業改善シート(27年度実施事業分)	口当初要	求	口当初予算第	□補正予算案 ■点検	
事業名	二次救急医療施設 施設・設備整備事業				部局	健康福祉部	
尹 未 乜					課·室	医療推進課	
40 A = 1. F	プロジェクト				E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年 計画	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり					
I	旭水が心日の検用	4 医療施策の充実		9	実施期間	~	

1 事業の概要

病院群輪番制による二次救急医療体制(休日・夜間における入院治療を必要とする重症救急患者の医療を、2次保健医療圏単位で確 目指す姿 保するもの)に参加する病院の医療機器の充実を図ることにより、休日夜間における入院治療を必要とする重症救急患者の医療を確保す る。

現状 (予算編成 時)

休日及び夜間における入院治療を必要とする重傷救急患者の医療を確保する必要がある。

広域で救急医療を担う二次救急医療機関では、さまざまな医療機器が必要とされるが、医療機器の老朽化や医療機器の高度化により、 最新の医療機器の導入が求められている。

県が関与 する理由 県関与の必要性あり

【左記の説明、根拠法令等】

ア)厚生労働省補助事業「医療提供体制施設整備交付金」 イ)厚生労働省補助事業「医療提供体制推進事業費補助金」

県民との協働による実施: 実施は困難

① 成果目標(H27)

施設・設備の整備を行う事業者(医療機関)からの要望に基づき、財政支援を行う。 要望に対する補助実施件数 3/3件。

成果目標· 事業内容

② 事	罫業内容					(主	単位:千円)
項目		実施方法	施方法 H27事業実績		H27		H28
		大肥力伝 П21 孝未夫禎		(当初)	(決算)	(当初)	
	病院群輪番制病院施設整 事業	補助	病院群輪番制病院として必要な施設整係業者(1施設)に対する補助。	帯を行う1事	2,034	527	8,438
	病院群輪番制病院設備整 事業	補助	病院群輪番制病院として必要な設備整係業者(2施設)に対する補助。	帯を行う2事	19,667	8,216	22,405
ウ)	災害拠点病院施設整備事業	補助					11,832
工)	医療施設等耐震整備事業	補助					6,366
-				合計	21,701	8,743	49,041

	区		分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	_		前年度繰越	8,599			
	予算		当初予算			21,701	49,041
事	額	補正予算		1,400			
業			合計(A)	9,999	0	21,701	49,041
*			一般財源	8,249		9,834	11,203
⊐	Aの		県 債				
_	財源	į	国庫支出金	1,750		11,867	37,838
ス			その他	0	0	0	0
١	決	Ĵ	算 額(B)	8,400		8,743	
	概	算	職員数(人)	0.05		0.05	0.05
	人件		概算人件費 (C)	413	0	414	414
	概算事業費(B(A)+C)		8,813	0	9,157	49,455	

成果目標の達成状況								
項目	H26末		H28					
項目	(実績)	目標	成果	達成状況	目標			
要望に対する補助実施件数	-	3/3件	3/3件	達成	7/7件			

目標に対 する成果 の状況

施設・設備整備を行う事業者からの要望に基づき、施設の建替えと医療機器の導入に対し財政支援を行うことにより、入院治療を必要とす る救急患者の受入体制の整備を図ることができた。

2 今後の事業の方向性

今後、事業 をどのよう にしていき たいか

□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施

休日・夜間における入院治療を必要とする重傷救急患者の医療を確保する必要がある。また二次救急医療機関では、医療機器の老朽化 や医療機器の高度化により、最新の医療機器の導入が求められているため、医療機関の整備計画、要望に応じて実施していく。